

第 45 回徳島透析療法研究会 プログラム・抄録集

日時 2014 年 11 月 30 日（日）

会場 あわぎんホール 5 階

共催 徳島県透析医会

ご挨拶

会員の皆様、日頃は日常診療ならびに研究会活動にご協力をいただきありがとうございます。

透析医療において現在の大きな問題点は長期透析に伴う合併症、患者の高齢化と糖尿病患者の増加であります。このような症例では合併症が多く ADL の低下を来していることが多いことから、入院や介護の必要性の高いことは医療上の大きな問題となっております。しかし、入院透析が可能な施設の増設は不可能であり、また本年より透析患者に対する特定除外制度が廃止されたことより、透析患者の長期入院はますます困難となっております。このような状況に対する解決法として、腹膜透析の普及は期待できる方法であると考えます。腹膜透析は 24 時間連続で治療する比較的マイルドな透析療法であり、社会復帰や在宅医療をメリットとして普及がはかられ、今後は患者の高齢化や在宅医療の推進に伴い腹膜透析の必要性が高まると考えられます。しかし、わが国では透析患者の大多数が施設での血液透析患者であり腹膜透析患者はわずか 2.9% にすぎず、諸外国に比べて腹膜透析の普及率は極めて低い状況にあります。厚生労働省はこの点に着目し、厚生労働科学研究委託事業として「腎臓機能障害者に対する安全で効果的な腹膜透析法の開発等に関する研究」を行うことになりました。この研究をきっかけとして、厚生労働省は腹膜透析を推進することが予想されています。徳島の腹膜透析普及率は 6.1% であり、日本では香川県に次いで 2 番目の普及率ですが、腹膜透析の導入・コンディショニング・合併症治療は基幹病院で行い、普段の医療は協力施設で行う「徳島腹膜透析ネットワーク」の有効活用により、普及率がさらに向上することを期待しています。

最後に今回の研究会での活発なご討論をお願いいたしますとともに、研究会での発表や討論が皆様の日常診療のお役に立つことを祈念いたします。

徳島透析療法研究会 会長 水口 潤 (川島病院)

幹事 稲井 徹 (徳島県立中央病院)
喜多 良孝 (JA 徳島厚生連 阿南共栄病院)
栗原 守正 (東徳島医療センター)
阪田 章聖 (徳島赤十字病院)
土田 健司 (川島病院)
長井 幸二郎 (徳島大学 腎臓内科)
橋本 寛文 (JA 徳島厚生連 麻植協同病院)
浜尾 巧 (亀井病院)
増田 寿志 (JA 徳島厚生連 阿波病院)
山口 邦久 (徳島大学 泌尿器科)

監事 岩朝 昭 (岩朝病院)
山本 修三 (たまき青空病院)

事務局 橋本 寛文 (JA 徳島厚生連 麻植協同病院)

お知らせとお願い

参加される方へ

1. 受付は会場前にて 9:00 より開始いたします。
2. 受付の際、参加費 1,000 円を支払って、参加証（領収書を兼ねる）を受け取り、所属・氏名をご記入ください。
3. 会場でのご発言は、マイクを使用し所属・氏名を最初にお話してください。
4. 場内は禁煙です。
5. 「日本透析医学会専門医」の単位取得について
第 45 回徳島透析療法研究会に参加されますと、日本透析医学会の専門医制度により定められた 3 単位を取得できます。単位取得のための参加証は参加受付にてネームカードを確認の上お渡しします。
6. 日本腎不全看護学会「透析療法指導看護師認定試験」受講資格ポイント取得について
第 45 回徳島透析療法研究会に参加されますと、日本腎不全看護学会「透析療法指導看護師認定試験」受講資格ポイント（地方）を取得することができます。

座長の方へ

1. 開始の 10 分前には次座長席に、ご着席ください。
2. 一般演題発表時間および討論時間の厳守をお願いいたします。

発表者の方へ

1. 一般演題の発表時間は、7分です。時間厳守をお願いいたします。
2. 討論時間は、3分となっております。
3. 発表はすべてコンピュータープレゼンテーションでおこないます。
演者の方はカーソルまたはリターンキー・マウスのどちらかを使用し、ご自身でスライド画面を進めて発表していただきます。
4. 当日の発表時に利益相反についての情報開示をお願いいたします。発表の最初か最後に利益相反自己申告に関するスライドを加えてください。
5. 重要：発表スライドの登録受付は 9:00 より行います。発表用の Power point ファイルは、USB フラッシュメモリーまたは CD-R に保存して、発表セッション開始時間の 30 分前までに PC データ受付をお願いいたします。

当日、用意いたします PC は、

Windows OS : Windows 8

Power Point : Power point 2007/2010/2013 です。

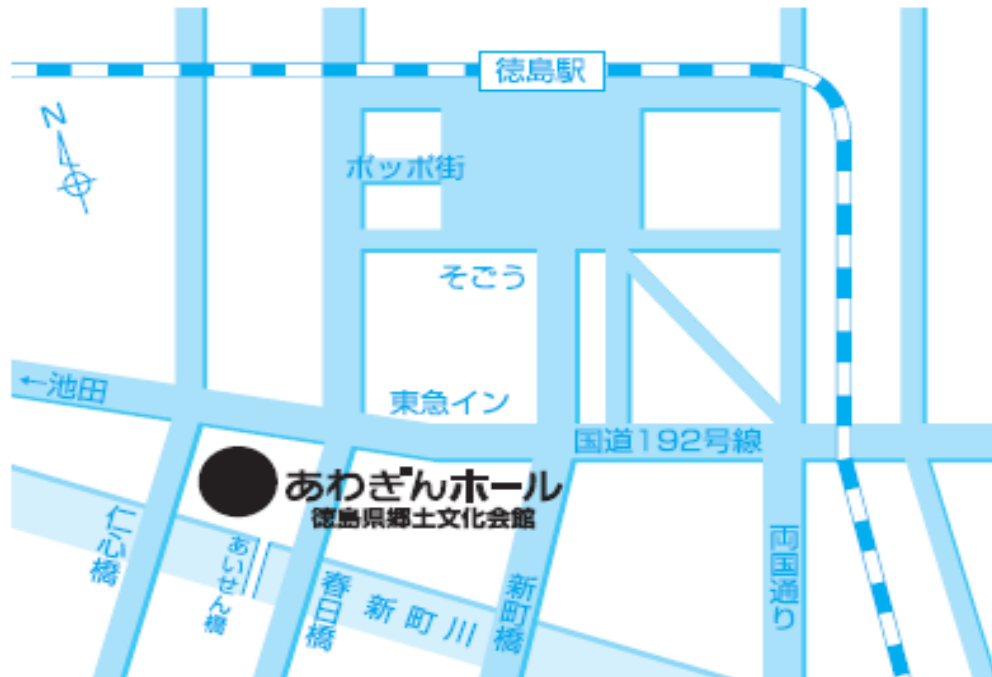
ファイルのページ設定は 35mm スライドをご使用ください。

ファイルは 20MB までとしてください。容量に制限があります。

上記の PC 環境以外で作製されたファイルでは正常に動作するとは限りません。

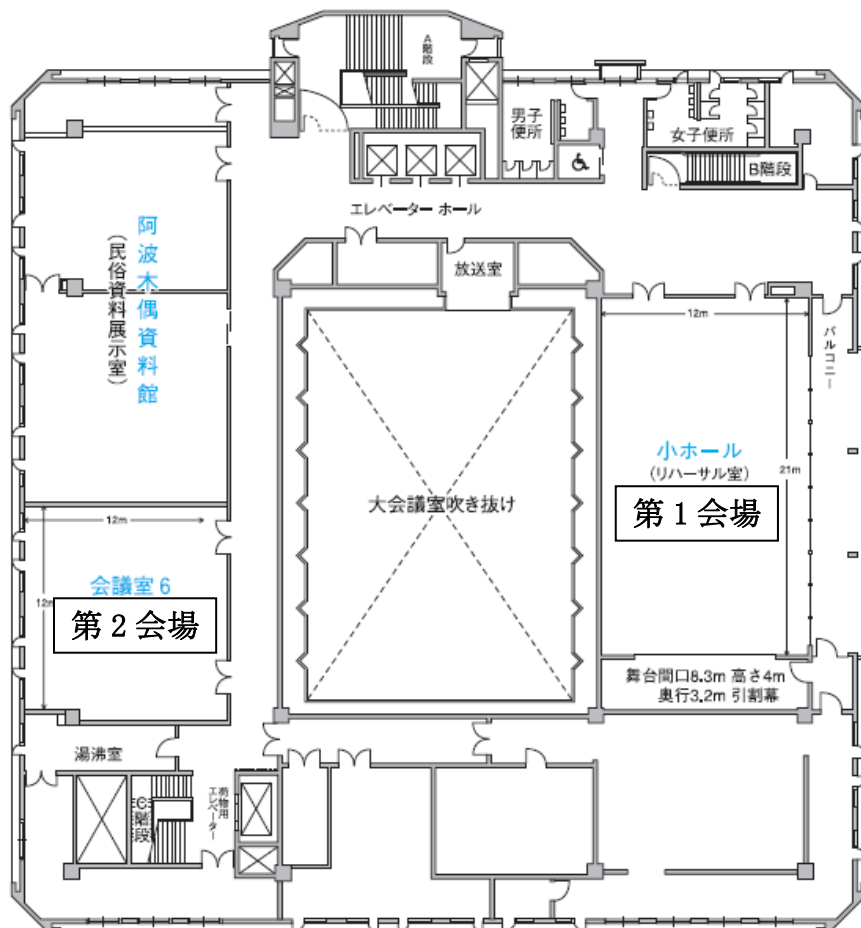
事務局では動作確認のみおこない、変更作業などはいっさいおこないませんのでご了承ください。

会場付近の案内図



会場案内図

5階



第 45 回徳島透析療法研究会 プログラム

第 1 会場

10 : 00～10 : 05 開会の辞

10 : 05～11 : 05 一般演題 0-01～0-06

座長：石井 俊行 (四国大学看護学部)

11 : 05～12 : 05 特別講演

「高齢透析を考える」

講師：森石みさき (中島土谷クリニック)

司会：水口 潤 (川島病院)

12 : 15～13 : 15 ランチョンセミナー 共催 協和発酵キリン株式会社

「腎移植と関連する血液浄化療法」

講師：佐藤 滋 (秋田大学医学部附属病院 腎疾患先端医療センター)

司会：橋本 寛文 (JA 徳島厚生連 麻植協同病院)

13 : 25～13 : 40 総会

報告者：橋本 寛文 (JA 徳島厚生連 麻植協同病院)

13 : 40～13 : 50 災害対策 共催 徳島県透析医会

「2014 年徳島透析医会の活動報告」

演者：廣瀬 大輔 (徳島県透析医会 災害情報ネットワーク)

13 : 50～14 : 40 一般演題 0-07～0-11

座長：林 博之 (医療法人明和会 たまき青空病院)

14 : 40～15 : 30 一般演題 0-12～0-16

座長：元木ひろみ (JA 徳島厚生連 麻植協同病院)

15 : 30～15 : 35 閉会の辞

第2会場

10:05～11:15 一般演題 0-17～0-22

座長：割石 大介 (つるぎ町立半田病院)

13:50～14:40 一般演題 0-23～0-27

座長：長井幸二郎 (徳島大学 腎臓内科)

14:40～15:30 一般演題 0-28～0-32

座長：浜尾 巧 (亀井病院)

一般演題

第1会場

10:05～11:05 一般演題 0-01～0-06

座長：石井 俊行（四国大学看護学部）

0-01 指さし呼称と並列二重点検に対する血液透析患者の主観的評価
徳島赤十字病院 透析室

○村島千夏（むらしま ちなつ）、大岡智美、松永知代、濱 初子

0-02 血液透析患者の透析ストレス調査
～ストレスに影響を及ぼす要因～

JA 徳島厚生連 麻植協同病院 腎センター

○山西千里（やまにし ちさと）、古川玲子、三原裕子、中野敦子

0-03 維持血液透析から腹膜透析への療法選択変更
～意思決定支援の一症例～

（社医）川島会 川島病院

○上平由美（うえひら ゆみ）、数藤康代、西谷千代子、土田健司、水口 潤

0-04 当院におけるPD患者の臨床統計からの看護の見直し
JA 徳島厚生連麻植協同病院 新館5階病棟

○橋出ひかる（はしで ひかる）、山西貴美与、下田直子、森由香里、元木ひろみ

0-05 在宅生活の継続が難しかった事例を検討して
～社会資源活用と関連部門との連携の視点から～

医療法人明和会 たまき青空病院

○佐々木美和（ささき みわ）、石田ゆうき、一森敏弘、山本修三、滝下佳寛、田蒔正治

0-06 腎臓病教室がもたらした影響を評価し今後の取り組みを考える
JA 徳島厚生連 麻植協同病院 腎センター

○三原裕子（みはら ゆうこ）、中野敦子、三木真澄、林 秀樹、橋本寛文

13:50～14:40 一般演題 0-07～0-11

座長：林 博之（医療法人明和会 たまき青空病院）

0-07 急性期病院における維持透析患者の入院加療の現状と展望

徳島赤十字病院 臨床工学技術課¹⁾，外科²⁾

○濱 早苗（はま さなえ）¹⁾，長田浩彰¹⁾，今村佳代子¹⁾，竹岡 優¹⁾，辻野輝実¹⁾，
加美幸子¹⁾，阪田章聖²⁾，浜田陽子²⁾

0-08 当院での維持透析患者の周術期に於ける血液データの動向

徳島大学病院 ME 管理センター¹⁾，透析室²⁾，腎臓内科³⁾

○竹内理沙（たけうち りさ）^{1) 2)}，西岡幹人^{1) 2)}，長井幸二郎^{2) 3)}，柴田恵理子^{2) 3)}，
田蒔昌憲^{2) 3)}，土井俊夫^{2) 3)}

0-09 血液透析患者への肺炎球菌ワクチン接種における現状と肺炎の発症状況

（社医）川島会 川島病院

○長田真寿美（ながた ますみ），山口ゆかり，平野春美，志内敏郎，木村建彦，金川泰彦，
土田健司，水口 潤

0-10 非透析時の災害に備えて

～徳島県災害時標準化マニュアルを用いた知識調査から～

（社医）川島会 鳴門川島クリニック

○菊川幸子（きくかわ さちこ），近藤 郁，福永輝美，清水一郎，林 郁郎

0-11 血液透析患者の災害意識調査

亀井病院 臨床工学部

○桑名秋帆（くわな あきは），白倉誠也，後藤知宏

14 : 40～15 : 30 一般演題 0-12～0-16

座長：元木ひろみ (JA 徳島厚生連 麻植協同病院)

0-12 逆流防止弁付き穿刺針を使用した透析回収時の業務改善について

(社医) 川島会 脇町川島クリニック

○吉川悦子 (よしかわ えつこ), 三宅直美, 原 俊夫, 深田義夫

0-13 透析室でのフットケアについて

～症例報告～

(社医) 川島会 川島病院

○大和絵理香 (やまと えりか), 竹内教貴, 平野春美, 土田健司, 水口 潤

0-14 巻き爪、陥入爪に対する 3T0spange の有用性の検討

(社医) 川島会 川島病院¹⁾, 脇町川島クリニック²⁾

○宮内啓子 (みやうち けいこ)¹⁾, フットケアチーム¹⁾, 深田義夫²⁾

0-15 血液透析患者へ下肢筋力維持の為に透析中の下肢床上運動を取り入れての効果

JA 徳島厚生連 阿南共栄病院 腎センター

○仁木恵美 (にき えみ), 松下紗己, 湯浅智恵, 林奈津美, 鈴江里実, 堂本美恵子, 喜多良孝

0-16 血液透析患者における Protein-energy wasting (PEW) の評価

四国大学 生活科学部¹⁾, JA 徳島厚生連 麻植協同病院 腎センター²⁾, 泌尿器科³⁾

○岩田晴美 (いわた はるみ)¹⁾, 三原裕子²⁾, 中野敦子²⁾, 細川忠宣³⁾, 林 秀樹³⁾,
水田耕治³⁾, 橋本寛文³⁾

第2会場

10:05～11:05 一般演題 0-17～0-22

座長：割石 大介（つるぎ町立半田病院）

0-17 当院におけるVA（バスキュラーアクセス）管理の取り組み

JA 徳島厚生連麻植協同病院 腎センター

○安部弘也（あべ ひろや）、山田向志、山本雅之、梯 洋介、篠原由美、大塚健一、藤本正己、
細川忠宣、林 秀樹、水田耕治、橋本寛文

0-18 2種類のチャンパ形状の違いによる回路凝固比較

医療法人明和会 たまき青空病院 臨床工学部

○平岡大知（ひらおか だいち）、林 博之、森下太一、山本修三、滝下佳寛、一森敏弘、
田蒔正治

0-19 ダイアライザ膜面積UPにおける臨床効果

（社医）川島会 川島病院

○竹内教貴（たけうち のりたか）、道脇宏行、田尾知浩、土田健司、水口 潤

0-20 ロット違いによる溶質除去効果の変化

～RLS 症状におけるオンライン HDF の経験から～

（社医）川島会 川島病院

○鎌田 優（かまだ ゆたか）、磯田正紀、道脇宏行、田尾知浩、土田健司、水口 潤

0-21 透析患者における骨密度への影響因子の検討

亀井病院 臨床工学部

○岩戸大征（いわと たいせい）、伊東秀記、白倉誠也、後藤知宏

0-22 透析患者の皮膚灌流圧（SPP）値分布調査

（社医）川島会 川島病院

○英 理香（はなぶさ りか）、田中悠作、田尾知浩、土田健司、水口 潤

13 : 50～14 : 40 一般演題 0-23～0-27

座長：長井幸二郎（徳島大学 腎臓内科）

0-23 徳島県立中央病院の緊急透析の現状

徳島県立中央病院 泌尿器科¹⁾，臨床工学士²⁾，看護局³⁾

○井崎博文（いざき ひろふみ）¹⁾，神田和哉¹⁾，湯浅明人¹⁾，中西良一¹⁾，稲井 徹¹⁾，
加藤航平²⁾，葛西亮佑²⁾，武市和真²⁾，鶴本雅信²⁾，渡邊真理²⁾，川久保芳文²⁾，
前田泰弘²⁾，住友美子³⁾

0-24 つるぎ町立半田病院腎センター10年の歩み

～急性血液浄化療法に関して～

つるぎ町立半田病院 腎センター 臨床工学科¹⁾，看護部²⁾，泌尿器科³⁾

○佐藤祐樹（さとう ゆうき）¹⁾，新居慎也¹⁾，庄司良子¹⁾，割石大介¹⁾，新田ひとみ²⁾，
西岡晴子²⁾，斉藤君子²⁾，井本里恵²⁾，岡本 紅²⁾，長江美沙²⁾，真鍋明子²⁾，
飯原清隆³⁾，須藤泰史³⁾

0-25 当院における血液透析開始後 20 年間の臨床的検討

JA 徳島厚生連麻植協同病院 泌尿器科

○細川忠宣（ほそかわ ただのり），林 秀樹，水田耕治，橋本寛文

0-26 最近 10 年間に CAPD 導入した慢性腎不全症例の予後

徳島赤十字病院 外科

○浜田陽子（はまだ ようこ），阪田章聖，枝川広志，谷亮太郎，森 理，増田有理，
蔵本俊輔，松本大資，富林敦司，後藤正和，湯浅康弘，川中妙子，石倉久嗣，沖津 宏，
木村 秀

0-27 タクロリムス投与による消化器症状がエベロリムス併用により改善がみられた 1 例

徳島赤十字病院 外科

○増田有理（ますだ ゆり），阪田章聖，枝川広志，谷亮太郎，森 理，蔵本俊輔，松本大資，
富林敦司，後藤正和，浜田陽子，湯浅康弘，川中妙子，石倉久嗣，沖津 宏，木村 秀

14 : 40 ~ 15 : 30 一般演題 0-28 ~ 0-32

座長 : 浜尾 巧 (亀井病院)

0-28 漢方治療が奏功している糖尿病性腎症・血液透析患者の経験

小松泌尿器科

小松 歩 (こまつ あゆむ)

0-29 表在動脈からのコントロール困難な出血に対して上腕動脈結紮にて対処した一例

(社医) 川島会 川島病院 泌尿器科 (透析・腎移植)

○岡田大吾 (おかだ だいご), 土田健司, 室宮泰人, 末永武寛, 上田由佳, 横田成司,
水口 潤

0-30 PD カテーテルが腹腔外に迷入した一例

(社医) 川島会 川島病院 泌尿器科 (透析・腎移植)

○室宮泰人 (むろみや やすと), 土田健司, 岡田大吾, 末永武寛, 上田由佳, 横田成司,
水口 潤

0-31 Stevens-Johnson 症候群に難治性腹膜炎を併発した腹膜透析の一例

(社医) 川島会 川島病院 腎臓科 (透析・腎移植)

○上田由佳 (うえだ ゆか), 土田健司, 岡田大吾, 室宮泰人, 末永武寛, 横田成司, 横田 綾,
川原和彦, 水口 潤, 川島 周

0-32 血液透析患者の急性結石性腎盂腎炎治療後に TUL を行った 3 例

(社医) 川島会 川島病院 泌尿器科 (透析・腎移植)

○横田成司 (よこた なるし), 西谷真明, 岡田大吾, 上田由佳, 末永武寛, 室宮泰人,
土田健司, 水口 潤, 川島 周

徳島透析療法研究会 会則

第1章（名称）

本会は日本透析医学会認定地方学術集会であり、徳島透析療法研究会と称す。

第2章（目的）

本会は徳島県における透析療法の向上を図ることを目的とする。

第3章（活動）

本会は前条の目的を達成する為、次の活動を行う。

1. 学術集会、学術講演会の開催
2. 患者動態の調査
3. 透析療法に関する共同研究
4. コメディカルスタッフによる学術集会の開催
(透析療法カンファレンスなど)
5. 会員間の情報交換
6. その他 目的達成に必要な事項

第4章（会員）

本会の会員は徳島県内の透析療法に関わる医療関係者とする。

第5章（入会および退会）

本会に入会を希望する者は事務局に申し込み、役員承認を得るものとする。

本会の退会を希望する者は事務局に届け出るものとする。

本会の名誉を著しく傷つけた者は、役員会の判断により、退会を命ずることができる。

第6章（役員会）

1. 本会に次の役員を置き、役員会を構成する。
 - ① 会長 1名
 - ② 幹事 10名
 - ③ 監事 2名
2. 役員選出方法は次の通りとする。

次期会長は任期終了前に役員会が選任する。

会長以外の役員は会長の任命による。
3. 役員任期は4年間とするが、再選は妨げない。
4. 役員会は本会の目的達成のため努めなければならない。

第7章（事務局）

本会の事務局を幹事の内1名が所属する施設内に置く。事務局は、役員会と連携し、本会の運営に努めなければならない。

第8章（会計）

本会の会計は、次の収入をもってこれにあてる。

- ① 会員の会費
- ② 参加費
- ③ その他 役員会が認めた寄付金、賛助金等

第9章（会費）

本会は会員から毎年会費を徴収する。（別紙）

第10条（開催）

役員会、総会を年1回以上開催する。

第11条（改廃）

会則の改廃は研究会にはかり出席者の過半数以上の賛同をもって決定する。

第12条（施行日）

本会則は平成12年6月1日から施行する。

平成21年11月22日改正

平成23年11月27日改正